

REST & RESTORE

●発行 医療法人花 咲 会
老人保健施設 レストア川崎

〒216-0011 川崎市宮前区犬蔵2丁目25-9
TEL 044(976)7111(代)
FAX 044(976)6692
発行人 広報編集委員会



施設だより
第 35 号
平成28年9月10日
発行



レストア川崎の夏の風物詩『納涼祭』を、今年も開催致しました。各フロアの催しに加え、屋台、お神輿、通所フロアでのボランティアによる演奏や、スタッフの踊りと盛り沢山。ご利用者の笑顔あふれる一日となりました。

平成28年

納涼祭を開催しました

《通所》

通所リハビリテーションでは、三味線ボランティアの方が来所され、暑い夏を吹き飛ばすような迫力ある津軽三味線を披露して下さいました。更に、豪華賞品!?が並ぶ的当てステージを設置し、ご利用者に挑戦して頂きました。皆様大変お上手で、中には5個、6個的に命中させるご利用者も。笑顔あふれる納涼祭となりました。豪華賞品と共に素敵な夏の思い出も持ち帰りいただけただけなのではないでしょうか。



《事務・相談室・栄養科》

各階での屋台、お神輿に参加しました。屋台の食材準備、機材の調達など準備を一手に引き受け、たこ焼きも担当した栄養科堀内さんは「今年はメニューも増え、食材準備も大変でしたが、フロアでのご利用者の笑顔を見ると吹き飛びます!と『食』で祭りを盛り上げました。



看護の日フェア かわさき記念病院共同開催

横浜市営地下鉄あざみ野駅構内で『看護の日フェア』を開催しました。かわさき記念病院との共同開催となったイベントでは、『注意力テスト、血圧測定、栄養相談、AED体験』と盛り沢山の企画を用意し、行き交う方々に呼びかけをしました。多くの方に参加、体験を頂くことで、社会全体に看護の心、ケアの心が広がっていくのではないのでしょうか。

「看護の日制定の趣旨」

21世紀の高齢社会を支えていくためには、看護の心、ケアの心、助け合いの心を、私たち一人一人が分かち合うことが必要です。こうした心を、老若男女を問わずだれもが育むきっかけとなるよう、旧厚生省により、「看護の日」が1990年に制定されました。市民・有識者による「看護の日の制定を願う会」の運動が、きっかけでした。



交通のご案内



編集後記

11月11日は「介護の日」です! 介護について理解と認識を深め、介護従事者、介護サービス利用者及び介護家族を支援するともに、それらを取り巻く地域社会における支え合いや交流を促進する日として、平成20年に定められました。あまり馴染みがありませんが「いい日、いい日」と親しみやすい語呂合わせで覚えやすいですね! レストア川崎 広報委員

《2F》
釣り堀、的当てを楽しみました。かき氷、たこ焼き、焼きそばを召し上がられたほか、1Fフロアでの盆踊りなどを楽しまれました。

《3F》
的当て、ヨーヨー釣りを楽しみました。皆さん点数の高いのに狙いを定め、的当てを楽しみました。

ヨーヨー釣りでは紙縫りに針金をつけたもので釣るので、なかなか上手いかず苦戦しつつ楽しめました。

《4F》
今年、スタッフの半被Tシャツをお揃いで作りました。
お祭り気分を味わって頂きたく、飾り付けにも力を入れました！

屋台の良い匂いに誘われて、屋台の前に釘付けのご利用者も。楽しい一日となりました。

《リハビリ科》

各フロアのかき氷・たこ焼き・焼きそばの屋台を担当。お神輿も担当しました。事前に、たこ焼きの練習をして、火加減や、美しく丸く作る方法などを担当間でチェックし合うなど、気合十分で臨みました。

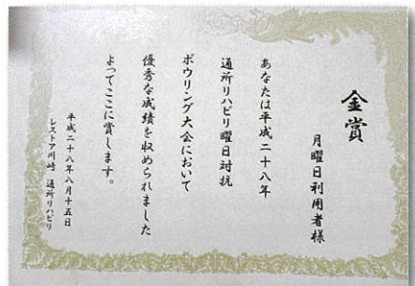
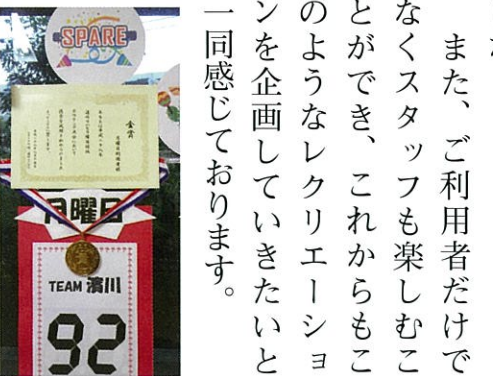
ボウリング大会

通所リハビリテーションでは、リオデジャネイロオリンピックにあやかり、曜日対抗ボウリング大会を開催しました。

午前中のレクリエーションでボウリングを行い、上位3名様と自己選で選ばれた2名様で、1投ずつ投げた頂き、合計点で競い合いました。

リオの熱気がレストアまで伝わってきたような白熱した戦いになり、さらに曜日の代表となった5名様をご利用者全員で応援し、今まで以上に曜日の団結が強くなりました。

曜日	対抗	スコア
日曜日	TEAM 満川	92
火曜日	TEAM 石巻	45
水曜日	TEAM 北上	41
木曜日	TEAM 光塩	69
金曜日	TEAM 前橋	41
土曜日	TEAM 常陸	54



株式会社資生堂より美容部員の方を招き、利用者様が自身で化粧を楽しむレクリエーション、ADL（日常生活動作）の維持・向上に繋がる化粧療法を目的とした『いきいき美容教室』を開催しました。

スキンケアからメイキャップと美容部員のガイドに従い、慣れた手つきでお化粧をされていました。「お化粧なんて15年ぶりよ」と少しお化粧から遠のいていた利用者様も慣れた手つきでお化粧を進め「とても気持ちよくなるようになった」「見惚れないですよ」と笑顔溢れる催しとなりました。

いきいき美容教室



な接客テクニックについても勉強になりました。
柔らかな表情・声、丁寧で配慮ある言葉、相手の状況をしっかりと見る、一声掛けるなど、施設における援助にも取り入れることが出来る姿勢や振る舞いを学ぶことが出来ました。

ご利用者アンケートでも『たこ焼き』『焼きそば』が、良かった出し物の上位にランクイン！

今回、屋台の作成、準備、人員配置などトータルプロデュースしたりハビリ科佐藤さんは、かなり、ハイペースで、皆さん召し上がられるので作るのに大忙しでしたが、笑顔で「もう少し頂けますか？」といらっしゃるご利用者に、沢山食べて頂きたくて頑張りました！

お神輿は、お祭り大好きで、全国の祭りを知るとご利用者も参加し担ぐ場面も。

「神輿がちよつと軽過ぎるので、来年は重りを付けた方が良い！」と担ぎ方のアドバイスも頂きました。

